

防腐剤フリー、パラベンフリーについて

◆ 化粧品に防腐剤が使われる理由

化粧品（医薬部外品を含む）は繰り返し使用することが多く、微生物への接触が前提となる製品です。その中で製品は使い終わるまで品質が保持されなければいけません。微生物による劣化を防止し、衛生面における安全性を担保するためにも使用状況・使用環境に応じて防腐剤を配合する必要があります。また、化粧品において「防腐剤」と定義されるものは化粧品基準に収載され、配合上限が規制されているものになります。

◆ 防腐剤フリー、パラベンフリー

化粧品で「防腐剤フリー」や「パラベンフリー」の表示があるとお肌に優しそうなイメージがあります。ではそれぞれ何を意味する言葉なのでしょうか。

<防腐剤フリー>

使い切りの製品、菌や微生物の混入を防ぐような容器設計のものもありますが、多くは上記の「防腐剤」を配合していない意味で使われる言葉です。抗菌作用のある多価アルコール類などを「保湿剤」として多く配合していたり、何らかの防腐対策が取られています。そのため防腐剤フリー＝無刺激という訳ではありません。

<パラベンフリー>

パラベンとは防腐剤の一種でメチルパラベン・エチルパラベン・プロピルパラベン・ブチルパラベン・イソブチルパラベンなどの総称です。高い防腐力を持ち少量で効果を発揮します。しかしながら極稀にパラベンに対してアレルギーを示す方もおられます。パラベンフリーとはパラベンを用いない製品群を指しますが、代わりに他の防腐剤が使用されることが多いです。



安全性や品質の安定を保つためにも化粧品の種類やコンセプトに応じた防腐剤の配合が求められます。防腐剤のメリット・デメリットを理解した上で自分の体質やアレルギーを考えて化粧品を選ぶことが重要です。

ボーケンでは化粧品中の防腐剤の定量分析や微生物試験（生菌数、保存効力試験など）を実施しております。

試験をご要望の際は下記までお問い合わせください。



上記試験以外にも各種試験を受託しております。
社内試験の外注をご検討であれば是非お問い合わせください。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

大阪認証・分析センター
化粧品分析グループ

TEL：06-6577-0031
FAX：06-6577-0033